

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	くれよんきっず 中川教室			
○保護者評価実施期間	令和 6年 10月 1日 ～ 令和 7年 10月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	令和 6年 10月 1日 ～ 令和 7年 10月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 11月 13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教室内の設備、環境、生活空間が分かりやすく分けられており活動内容に応じて部屋を使い分ける事が出来る。清潔な空間で安心して活動に取り組めるようになっている。	パニックを起こした際や活動に集中出来るよう、静養室に自由に出来るようにしています。玩具などはプレイルームにまとめるなど環境整備を行っています。毎日の消毒や清掃を丁寧に高い清潔感を保っています。	清潔で安心して活動出来る空間を保つために、日々清掃や消毒、整理整頓を心がけ気持ちの良い教室を維持していきま
2	様々なプログラムに取り組み、5領域に沿った活動をバランスよく支援に取り入れ、児童たちが飽きる事無く楽しんで活動に参加する事が出来ている。	職員全員でプログラム案を提案したり、季節に合った行事やイベントを開催し子供たちが「行きたい」「やってみたい」とわくわくするようなプログラムを準備するよう心掛けています。	子供たちがやってみたいプログラムや、行ってみたい場所、保護者様が体験させてみたいイベントなどアンケートを取りプログラムに取り入れ満足度を更に上げていきたいです。
3	保護者会や児童の兄弟などが参加できるイベントを開催し、保護者同士の交流や兄弟との関わりを持つ機会を作り	保護者会ではあまりかしこまった雰囲気にならない様、季節の行事を織り交ぜるなど楽しんで参加出来るよう工夫を行っています。	2025年度は夏祭りやハロウィンパーティーの2回保護者参加型のイベントを開催出来ました。イベントに参加出来ない（就労や大勢が苦手な方）向けに別途少人数向けの保護者会の開催も検討したいです。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他小学校や他事業所、地域の方との交流や障害のない子供と活動をしたり教室に招待したり等、開かれた事業運営を行っていること	知らない人、大勢が苦手など児童たちの特性に配慮するとなかなか交流を持つ事が難しいと感じる。平日のみの営業の為、他の小学校や事業所との関わりを持てるイベントなどを開く機会を持てずにいました。長期休暇などを利用し他事業所とも少しずつ関わりを持てるよう日頃から繋がりを持ち提案していきたい。	長期休暇などを利用し他事業所とも関わりを持てるよう日頃から繋がりを持ち提案していけるよう様々な機関と連携をとる必要があると感じています。また児童の特性や個人情報などにも気を配る必要があります。
2	保護者のサポートやご家庭での対応力の向上を図る為、研修会など家族支援に力を入れていきたい	ペアレントトレーニングを行える専門知識のある職員が居ない為、職員の質向上に向けた研修などを行う必要がある	保護者の困りごとや家族支援など、ニーズに合った助言が出来るよう事前に研修などを受け保護者会や研修会を実施していきたいと思います。
3			